

宗谷南農協通信

No. 008



- 第12回宗谷南農業協同組合通常総会
- 新規就農者有吉さん紹介
- 枝幸町へ2200万円の寄付
- 公共育成牧場一斉入牧
- 牧草収穫始まる
- 農地を有効利用しよう！！

- 枝幸町公共育成牧場増設牛舎
工事進捗状況
- 授精所だより
- JAグループ北海道フレゼンツ
- 農作業にも役立つセルフコンティ
ショニング講座

第12回宗谷南農業協同組合通常総会



5月25日枝幸町中央コミュニティセンターで、第12回宗谷南農業協同組合通常総会が行われ12名（本人出席20名、書面出席96名、委任状7名）が出席しました。



今回の総会では、コロナ禍の状況により、総会の滞在時間を短縮する為、物故者への黙禱とJA綱領の唱和を割愛し、表彰状の授与から開始しました。

表彰状授与では、今後の農業への意欲を期待し新規就農者・後継者への激励表彰と、職員の勤続30年を記念し、永年勤続者表彰が行われました。

激励状の表彰では、今年の1月に山臼で新規就農された有吉里さん並びに山臼の小野寺牧場後継者で小野寺卓也さん、風烈布の小出牧場後継者で小出雄大さんが、ホクレン稚内支所の清澤支所長より激励の言葉とともに激励状が手渡されました。また、有吉さんには、初妊牛の購入費用として100万円の目録を組合長より手渡されました。

続いて、勤続30年を経過された、経済部農・自部品課の渡辺課長、金融共済部金融課の川合課長、営農部乳牛改良課の瀬尾係長が登壇され、組合長より表彰状が授与されました。



表彰者紹介

新規就農者

山 臼 有 吉 里 生

農業後継者

山 臼 小野寺 卓 也
風 烈 布 小 出 雄 大

永年勤続者

農・自部品課 渡 辺 敏 則
金 融 課 川 合 直 樹
乳牛乳質改良課 瀬 尾 匠



激励状表彰の様子



永年勤続者表彰の様子



開会の挨拶では、向井地組合長より、「危機管理を考えますと、昨年と同様に書面議決が望ましいと思いましたが、理事会等で検討した結果、組織運営に組合員の意見を広く聴いて反映させるため、懇談会も開き感染対策を万全に尽くした上で通常総会開催の運びとなりました。皆様にはご理解を頂き心より感謝申し上げます。」

昨年度はコロナ禍の中厳しい1年でしたが、前年並みの利益を確保出来た事は、組合員皆様の日頃の努力と職員サポートがあったからだと思っております。北海道ではさまざま理由により酪農家戸数が減少し厳しい中、本日激励状を手渡された、若き酪農家の皆様には、次期経営者として仕事に勤しんで頂きたい。そのサポートを農協職員や役員の方全員で支えて、立派な経営者に育ってもらいたいので、頑張って頂きたいと激励しました。

生乳生産については、組合員が毎年減少していく中、新規就農や色々な対策をとり60,000tを目標としておりますが、なかなか達成できません。農地の問題もありますが、むやみに規模拡大をすれば労働力がついてこないで、効率化した形で一定の規模拡大をして、農地を守っていかねばなりません。

枝幸町にとって農業は経済力であり、一定の経済力を保たなければ経済は回

らないので枝幸町と宗谷南農協が一つになり、枝幸町全体の経済力を上げていくため行政との連携を図りたいと思っております。」と述べました。

その後、来賓の北海道中央会旭川支所の高橋信行支所長より祝辞を頂き、議長選出となりました。議長の選出では、風烈布の高橋慶大さんが選任され審議が開始されました。

議案第1号の定款の変更から、議案第11号の役員の補欠選任についてまで、満場一致により可決されました。

続いて、報告事項1のJAバンク基本方針の変更について、報告事項2の労働保険事務組合の令和2年度徴収・納付状況についてを報告し閉会となりました。

閉会で向井地組合長は、「10年先を見据えた時、組合員が不安にならないよう、一定の余裕がある時にこそ対応する事が大事であり、特に人材難である今、働く側に選んでもらえるような組織作りが必要で、そのためには基盤強化が大事な事と考えており、組合員皆様にも、コロナ禍で不安もあるかと思いますが、それを恐れずに、労働力が軽減できる施設を作り、その分農地を増やし、ますます生乳生産に力を入れて頂きたい。」と閉会の挨拶としました。



憧れの酪農家を目指して



今年の1月に山臼で新規就農を果たした有吉里生さん、悠子さん、ご夫婦です。お二人の、出身地は里生さんは札幌市。悠子さんは和歌山県橋本市。

出身地の違う二人が出会ったのは同じ大学、同じ学部にも所属していた事が、きっかけでした。当時は、学部が同じという事だけで全く意識してなかったそうです。卒業後、社会人になってから奥さんの悠子さんが偶然、里生さんの職場に遊びに来た事が現在ご夫婦となられるきっかけになったそうです。

里生さんが酪農家を目指した理由は、大学の教授に連れられ出会った酪農家さんが楽しそうに仕事をし、話す姿が「カッコイイ！」と思った事が、きっかけだそうです。大学を卒業後、里生さんは猿払村で従業員・ヘルパーとして働き技術と経験を積みました。

一方、奥さんの悠子さんはスイスに海外研修後、千葉県でチーズ職人として働いていたそうです。

お二人は結婚後、現在の就農地で酪農を営んでいた木村和雄さんに誘われて研修を開始、今に至りました。

就農までに苦労したことは、体力不足を感じ体力づくりをしていたと当時を振り返り、現在でも健康管理の大事さを実感され体調管理には気を使っているようです。

今後の目標はまず牧場整備、いずれはチーズ作りを視野に入れ良質乳生産、乳成分にも、こだわりたいそうです。

最後に「無事に就農できたのは沢山の方々のご協力の、おかげです。本当に有難うございます。」と感謝の言葉を述べています。

「これからも日々、精進していきますので宜しくお願いします」と話す里生さん、悠子さん、ご夫婦でした。

農地を有効利用しよう!!



6月16日に(株)アグリサポート枝幸に、ブルドーザーが納車されました。

以前より、農地の外周に自生している、笹などの雑草が徐々に侵食し、採草面積の縮小が懸念され多くの方が悩んでおりましたが、このたびアグリサポート枝幸では、中山間地域直接支払い制度を活用して、ブルドーザーを導入し、農地外周等の雑草を除去し、農地面積の拡大を図るメニューを取り入れましたので、是非ご利用いただき農地の有効利用にお役立てください。

作業料金

1時間 12,000円

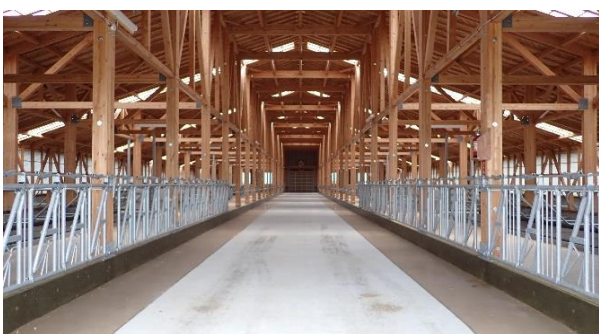
(税抜き)

枝幸町公共育成牧場

増設牛舎工事進捗状況

公共育成牧場の増設牛舎工事は、多少の遅れはありましたが順調に進んでいます。

6月中旬に200頭の育成牛舎が完成し、残すところ哺育舎と堆肥舎等となり、10月末の完成を目指しています。この施設が完成すれば、預託頭数の制限も緩和され、待機哺育牛も解消され、ますます搾乳に特化した経営を展開することが可能となり、生乳生産増が見込まれることを期待しています。



授精所便り

～ 暑 熱 ～



前回の授精所便りにて、暑熱ストレスについてお伝えしました。今回は対策法についてお伝えしていきたいと思います。

下記の対策等を行い、牛のストレスを軽減しましょう。

□外部からの熱の侵入を防ぐ

まずは直射日光を畜舎に入れないことです。夏から秋にかけての西日は特に堪えるので、植物を使った日陰づくりや遮光シートの利用などが推奨されます。

また、屋根や壁からの輻射熱対策も重要です。日中の日光によって屋根や壁は高温となり、その熱は間接的に牛舎内部へ放射されます。

この放射は夜間も続きます。防ぐ方法としては、ドロマイト石灰乳を屋根や壁に塗布するのが安価な方法です。ドロマイト石灰は生石灰と違い水と混ぜてもぬるま湯程度の発熱しかせず安全性が高いです。実施した後はその日のうちに効果を実感できますが、1シーズンでほとんど剥がれてしまう為、毎年の施工が必要となります。

他に屋根上にスプリンクラーや散水チューブを取り付ける屋根散水も方法の一つですが、相当な水量が必要になることや、排水対策が不十分な場合は周辺環境に悪影響が出たり、牛舎内の湿度が上がってしまう等の問題が発生します。

□牛の熱放散を助ける

暑熱ストレスを受けた牛の反応として、①体表面の血管を拡張させ熱を逃がす、②呼吸数を増やし呼気とともに熱を逃がす、③発汗して体温を下げるの3点があります。牛が放散した熱を素早く効率的に奪うためには、牛への送風が効果的です。2 m/秒の送風を行う事で牛の体感温度は約8.5℃も低下します。また、牛体の汚れを落としたり毛刈りを行う事により体表面からの熱が逃げやすくなります。

牛の放散した熱を牛舎外に持ち出すことも重要であり、通路に送風する場合は、扇風機が十分に風を送れるのは羽の直径の10倍程度の距離と考え扇風機の台数を決めます。また、扇風機等を増設する場合は電圧などの確認を行いましょう。



扇風機やファンは羽についたホコリ等の汚れを掃除するだけでも風速が増しますので、増設や入替を行わない場合はファンベルトの確認・取替も含め掃除をするのもおすすめです。

牛が暑熱ストレスを感じていても良い影響は何もありません。暑い夏を乗り切るために牛への送風や牛舎の換気、輻射熱対策を行いましょう。



「Aグループ北海道プレゼンツ」

7月10日(土)はHBC農業の日！

～ラジオもテレビも北海道農業づくし～

① HBCラジオ 1DAY企画「北海道農業応援スペシャル」

HBCラジオ 1DAY企画 北海道農業 応援スペシャル!!!!

- 放送日時 令和3年7月10日(土) 9:00~16:00
- メインMC 森アナウンサー、水野アナウンサー

HBCラジオ「北海道農業応援スペシャル」。7年目となる今年は「北海道農業の未来に種をまく一日」をテーマに、7時間にわたり放送します。

放送内容は、「アスリートと食」に注目したインタビューや、農家直伝のお料理コーナー、若者にも知ってほしい北海道農業の魅力を伝えるコーナーなど、内容が盛りだくさん！

人気グループNORD(ノード)メンバーによる「パラレルノーカー体験」などの企画を通して北海道農業を応援していきます。

さらに、番組内ではInstagramを使用したプレゼント企画も実施します。ぜひお聞きください！

② HBCテレビ 「あぐり王国北海道NEXT」1時間特別放送

あぐり王国初の生放送！！



- 放送日時 令和3年7月10日(土) 16:00~16:54
- 主演者 森崎博之 (TEAM NACS リーダー)、森アナウンサー

HBCテレビ「あぐり王国北海道NEXT」では、番組14年目にして初の生放送企画を実施！放送時間も1時間に拡大し、盛りだくさんの内容でお送りします。

番組内では、あぐり王国への出演をきっかけに農業に深い興味を持ったという元あぐりっこのJA職員など、「農業の未来を切り拓こうとしている人たち = NEXT AGE」に注目します！

また、同日放送のHBCラジオ「北海道農業応援スペシャル」と連動し、料理企画では「ご炊こうチャレンジ」の実施、NORD(ノード)メンバーのパラレルノーカー体験VTR紹介も予定しています。ぜひご覧ください！



北海道コンサドル札幌 栗山トレーナーによる

農作業にも役立つ セルフコンディショニング講座

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが、誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

運動前におすすめの

パフォーマンスアップストレッチ

今月は運動前におすすめのストレッチを紹介します。全身の筋肉をストレッチすると同時に、体幹の安定性と関節可動性が向上するため、**怪我の予防とパフォーマンスアップ**を期待できます。アカデミーの選手達も練習前、試合前に必ず実施しているストレッチです。

各ポーズ5秒ずつキープし、途切れることなくストレッチを繋げて下さい。最初は難しいかもしれませんが、**毎日続けることで徐々に慣れていきます。**

運動前のウォーミングアップに取り入れて下さい！

※ストレッチで強い痛みが生じる場合はすぐに中止して下さい

※強い痛みが継続する場合は整形外科を受診することをお勧めします

1

足を大きく前後に開く



2

身体を前に倒して、肘を曲げて肩を膝の内側に近づけて、股関節をストレッチ



後の膝をしっかり伸ばしておく！

3

ゆっくり胸を開きながら腕を上げて、全身をストレッチ



目線は指先

6

体を起こして片手を上げて、股関節の前をストレッチ



慣れるまで
後ろの膝は
接地させて
もよい

5

指先で支えながら、前足の膝を少し伸ばして、太もも裏をストレッチ



この姿勢が難しければ、後ろの膝は接地させる

4

腕を下ろして、両手を床に置く



7

前足の膝の外側に手をそえて、胸を開く



目線は指先

8

両手を前につき、腕立て伏せの体勢になる



9

逆足を大きく前に出して、同様のストレッチを行う

